



## 一人でも多くの合格者を！ 防医大、防大2次説明会

東京地本（本部長 竹本竜司陸将補）は、防衛医科大学（医学科）学生第1次試験を目黒基地及び十条駐屯地において、防衛大学校学生一般（前期）第1次試験を、十条駐屯地、東立川駐屯地及び三宿駐屯地で実施した。

防衛医科大学（医学科）第1次試験は12月1日（土）、2日（日）の2日間で実施した。1321名が受験し、1次試験の合格者は229名の結果となった。また、防衛大学校（前期）第1次試験は11月8日（土）、9日（日）の2日間で実施した。962名が受験し、1次試験の合格者は424名となり、防医大、防大合わせて前年度比プラス90名の結果となった。

東京地本では防大、防医大とも1次試験合格発表の後、合格率向上と入隊意欲の向上を目的に、2次試験の受験説明会を十条駐屯地で実施した。

説明会では試験の概要説明、模擬口述試験、リクルータ懇談を行った。特に防医大説明会のリクルータによる概要説明では、参加者は一様に真剣な眼差しで説明に聞き入り、ときに笑いがおこるなど和気藹々とした雰囲気で行われ、多くの成果を確認することができた。

東京地本は、一人でも多くの合格者ができることを期待するとともに、受験生のサポートにより力をいれていく所存である。



## 自衛官を身近に感じてもらう！ オフィスツアーを実施

東京地本（本部長 竹本竜司陸将補）は、12月15日（月）航空自衛隊入間基地において、第2回自衛官オフィスツアーを実施した。

自衛官オフィスツアーは、今年から大学生の就活解禁時期が遅くなることから、実際の職場で働く幹部自衛官を身近に知ってもらうための新企画である。

今回は第1回（市ヶ谷）の30名よりも多い34名の大学生・大学院生が参加した。

高級幹部講話、航空自衛隊の概要説明、体験喫食、航空機整備、C-1実機見学、若手幹部との座談会等により、一般大学の学生方にリアルな航空自衛隊を知ってもらったところ、「かっこいい！」「普通の仕事と変わらない」「航空機に携われてうらやましい」など学生の反応は総じて好評で、「必ず航空自衛官になります。」と意思を固めた学生も見受けられた。

これから自衛官オフィスツアーを、2月までに法務系（市ヶ谷）、歯科薬剤系（市ヶ谷・三宿）、技術系（東立川）、海自（横須賀）、陸自（立川）延べ5回実施し、多くの大学生に自衛隊を知ってもらう機会を提供する。

